

中野区議会だより

No. 269 令和4年(2022年)1月15日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
(区議会事務局) 電話03-3228-5585 FAX03-3228-5693
(中野区役所) 電話03-3389-1111 (代表)
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
ホームページ https://kugikai-nakano.jp/



第23期中野区議会議員（区議会本会議場にて）

※撮影のため、一時的にマスクを外しています。

明けましておめでとうございます。区民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また旧年中は、中野区議会の活動に対し、皆様の深いご理解とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

令和3年に、1年遅れで開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、無観客開催という初めての試みながら、コロナ禍で気持ちが落ち込んでいた世界中の人々に、勇気と希望を与えてくれました。また昨年は、一昨年から続くコロナ禍により、今までは異なる日常生活を強いられ、様々な活動が縮小されてきました。しかし、3密を避ける努力、ワクチン接種率向上の効果が少しずつ現れ始め、新規発生患者数も減少し、昨年10月には緊急事態宣言がよう



議長
内川 和久



副議長
酒井 たくや



主な掲載記事

可決した議案	2面
区政をたたく	3～6面
可決した意見書	7面
陳情の審議結果	7面
各会派からのごあいさつ	8面

やく解除されました。こうした状況下にはありますが、私たちの生活や社会経済の状況がコロナ禍以前の状況へ回復するための道のりは、まだ遠く険しく、懸念されている第6波による感染拡大を防ぎ、確実に以前の日常生活を取り戻すため、感染対策を続けていかなければなりません。

当然区財政についても、昨年同様、引き続き事業の見直しなどを徹底して行い、健全な財政運営に努めることとはいうまでもありません。議会費に関しても、聖域なく削減してまいります。区民の皆様へのこれからの生活を守り、そして何より命を守ることを最優先に区政を進めていくことが重要です。

心からお祈り申し上げます。

区民の皆様にとりまして、新しい年が実り多く素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

議会といたしましても更に厳しい目で精査していきたいと思います。

私も区議会は、このような様々な課題解決において、区民の皆様の声を区政に反映させるため、二元代表制の一翼を担う使命を改めて胸に刻み、執行機関の監視や政策提案機能の充実などに努めてまいります。本年も、区民の皆様によりわかりやすく、開かれた区議会をめざし、区政の発展のため、全力で取り組んでまいります。引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第4回
定例会中野区児童相談所設置条例
など29議案を可決

第4回定例会は、11月25日から12月10日まで開かれました。

11月25日から3日間、21人の議員が区政課題について、一般質問を行いました。

この定例会では、「中野区児童相談所設置条例」など、区長提出26議案を可決し、1議案を否決しました。

また、監査委員に武藤 英一（むとう えいいち）氏を任命する提案に同意しました。

このほか、議員提出2議案を可決し、1議案を否決しました。

陳情については、1件を継続審査としました。

第4回
定例会
議案
可決した
案

区長提出議案

令和3年度中野区一般会
計補正予算（第7次）

歳入歳出にそれぞれ、25億666万1千円を追加し、既定予算との合計額は、1553億5616万2千円となりました。

歳出予算の主な内容は、桃園第二小学校拡張用地取得に伴う建物補償経費4555万6千円、障害児通所給付の見込差による扶助費等1億731万7千円、令和2年度国庫負担金等返還金4141万5千円、新型コロナウイルス感染症患者の病床を確保した区内病院への補助金3496万5千円、新型コロナウイルスワクチン個別接種に係る経費1億4383万7千円、新型コロナウイルスワクチン3回目接種に係る経費19億246万5千円、平和の森公園周辺地区、南台一・二丁目地区及び南台四丁目地区の地区施設道路に係る用地取得費2億549万1千円、避難道路用地に係る用地取得費5032万2千円を追加計上する一方、庁内情報テレワークシステムの導入時期及びパソコンの調達方法の見直しにより、テレワーク環境運用に係る経費1326万円、執行方法の変更に伴い、公有財産購

入費2000万円を減額するものです。

歳入予算の内容は、使用

料及び手数料561万1千円、国庫支出金22億179

9万4千円、都支出金8790万5千円、繰入金1億9515万1千円を追加計上するものです。

●中野区事務手数料条例の一部を改正する条例

長期優良住宅建築等計画の認定申請手数料等の改定等をするものです。

●特別区人事及び厚生事務組合規約の変更について

特別区人事及び厚生事務組合規約の変更の協議に当たり、議決をしたものです。

●中野区新庁舎新築工事等請負契約に係る契約金額の変更について

中野区新庁舎新築工事等に係る請負契約について、工事の設計変更に伴い、契約金額を増額する必要があるため、当該契約金額を変更するに当たり、議決をしたものです。

●鷺宮小学校・西中野小学校統合新校舎新築に伴う機械設備工事請負契約

鷺宮小学校・西中野小学校統合新校舎新築に伴う機械設備工事に係る請負契約を締結するに当たり、議決をしたものです。

●鷺宮小学校・西中野小学校統合新校舎新築に伴う電気設備工事請負契約

鷺宮小学校・西中野小学校統合新校舎新築に伴う電気設備工事に係る請負契約を締結するに当たり、議決をしたものです。

●中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

児童福祉施設の設備及び運営の基準を定めるものです。

電気設備工事に係る請負契約を締結するに当たり、議決をしたものです。

●指定管理者の指定について

産業振興センターの指定管理者を指定するに当たり、議決をしたものです。

●中野区公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例

次の2点について規定を整備するものです。

①男女の混浴制限年齢を変更するものです。②浴槽水の換水方法等の変更等をするものです。

●中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例

児童福祉施設の設置に伴い、児童福祉施設の設備及び運営の基準を定めるものです。

●中野区児童福祉審議会条例

児童相談所の設置に伴い、児童福祉審議会を設置し、その所掌事項、組織等について定めるものです。

●中野区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の改正に伴い、電磁的記録による書面の作成等について規定を整備するものです。

●中野区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の

基準に関する条例の一部を改正する条例

「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準」の改正に伴い、電磁的記録による書面の作成等について規定を整備するものです。

児童相談所の設置に伴い、指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定めるものです。

●中野区指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例

児童相談所の設置に伴い、指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等を定めるものです。

●中野区幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例

児童相談所の設置に伴い、幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準を定めるものです。

●中野区幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例

児童相談所の設置に伴い、幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定めるものです。

●中野区小児慢性特定疾病審査会条例

児童相談所の設置に伴い、小児慢性特定疾病審査会の所掌事項、組織等について定めるものです。

●中野区児童相談所設置条例

児童相談所の設置し、その名称、位置及び所管区域を定めるものです。

●中野区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例

児童相談所の設置に伴い、指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定めるものです。

●中野区立小学校及び中学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員給与の引き下げに当たり、規定を改めるものです。

児童相談所の設置に伴い、指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定めるものです。

●中野区指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例

児童相談所の設置に伴い、指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営の基準等を定めるものです。

●中野区幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例

児童相談所の設置に伴い、幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準を定めるものです。

●中野区小児慢性特定疾病審査会条例

児童相談所の設置に伴い、小児慢性特定疾病審査会の所掌事項、組織等について定めるものです。

●中野区児童相談所設置条例

児童相談所の設置し、その名称、位置及び所管区域を定めるものです。

●中野区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例

児童相談所の設置に伴い、指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定めるものです。

●中野区立小学校及び中学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員給与の引き下げに当たり、規定を改めるものです。

●中野区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員給与の引き下げに当たり、規定を改めるものです。

部を改正する条例

幼稚園教育職員の期末手当の年間支給月数を引き下げるに当たり、規定を改めるものです。

●中野区会計年度任用職員

の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員の期末手当の年間支給月数を引き下げるに当たり、規定を改めるものです。

●中野区立小学校及び中学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

小学校及び中学校教育職員の期末手当の年間支給月数を引き下げるに当たり、規定を改めるものです。

●令和3年度中野区一般会計補正予算（第8次）

歳入歳出にそれぞれ、13億5217万9千円を追加計上するものです。これにより既定予算との合計額は、1567億834万1千円となりました。

●中野区組織条例の一部を改正する条例

歳出予算の内容は、子育て世帯臨時特別支援給付金支給に係る経費13億3684万4千円、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給に係る経費1533万5千円を追加計上するものです。

●中野区職員給与に関する条例の一部を改正する条例

職員給与の引き下げに当たり、規定を改めるものです。

●中野区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員給与の引き下げに当たり、規定を改めるものです。

第4回
定例会

区政をただす

一般質問

気軽に文化芸術に
触れられる街をめざせ

立憲民主党・無所属議員団

山本 たかし



①区は、なかのミューラルプロジェクトを中野駅北口などで進めている。この壁画事業を区内に広げるべきでは。②区内にストリートピアノ設置の検討をしては。③音楽であふれる街中野を目指し、全世代が楽しめる音楽イベントを開催しては。④旧中野刑務所正門公開見学会には2日間

公開見学会等の声があった。新型コロナウイルスの第6波に備えよ

第6波をどの程度の規模と想定し、備えるのか。

区長 新規陽性者の1日の最大発生数が、第5波の2倍相当の500人となることを想定し、体制を整備する。

多様な学び方を確保せよ

令和2年度の不登校の児童・生徒数が増加し、過去最高となった。①スクールソーシャル

ルワーカーを拡充するべきでは。②公設民営のフリースクールを整備するべきでは。③不登校特例校を設置し、活用するべきではないか。

教育長 ①増員や勤務日数の増加が必要であると考え

②教育支援室で活動の充実を図っていく。③他区市の状況を踏まえ検討する。

富士山噴火に備えよ

①地域防災計画に火山編・原子力災害編を項目として検討するべきでは。②火山灰の降灰に対する物資の備えや対応方法を周知するべきでは。

区長 ①記載内容を検討する。②準備を進めていく。

中学校区に1館とする
児童館配置を再考せよ

自由民主党議員団

大内 しんぞう



現行の区有施設整備計画を進めていくと、児童館は9館となり、当初の28館から3分の1となってしまう。①中学校区に1館では、距離が遠くあまりにも不便である。乳幼児親子が安心して相談したり遊びに行ける施設は、やはり最低でも小学校区に一つぐらいは整備すべきである。昔29校あった小学校は、再編が進み20校になっているので、それでも広い範囲だが、児童館機能を充実することについて考えるべきではないか。②中学校区に1館とする効果が明確にならないままの再編は、時期尚早な政策ではないか。

一般財源規模を見据えた
令和4年度予算編成を進めよ

①令和3年度当初予算は、削減目標の79億円に遠く及ばず、前年度比8億円の削減にとどまり、49億円余りを財政調整基金から繰り入れることになったが、どのような認識か。②令和4年度予算編成では、前年度予算経常経費から5%削減を目標としている。その程度では、基準となる一般財源規模の687億円以内

に、予算が収まるか疑わしい。収まる見込みはあるのか。

区長 ①当初の目標額には及ばなかったものの、前年度よりは削減を行った。区民の暮らしを守るため、困難を乗り越え、未来へつなげる予算としたと考えている。②5%という削減目標は一般財源規模に収まることを目指した数値である。687億円は単なる数字ではなく、我々が目指している目標であり、組織全体で取り組んでいく。

3回目の

ワクチン追加接種計画を問う

公明党議員団

白井 ひでふみ



①18歳以上の3回目追加接種の区の事業概要は。②我が会派が要望してきた、自宅療養の陽性者等を支援する療養セット配送を都に先駆けて実施してきたが、今後の継続は。

たが、区はどう検証したのか。区長 議会からの意見等を踏まえ、生活支援機能を新庁舎内に配置し、社会福祉協議会の一部機能を新庁舎内に配置するとした。社会福祉協議会にはご迷惑をおかけした。

児童館の施設整備を問う

①認証・小規模保育所に加え、認可保育所における定員割れ保育園への支援策を拡充・実施すべきでは。②閉館する児童館の跡地活用の基準に整合性を欠く、中学校区に一つの児童館とする施策を見直すべきでは。

区長 ①医療従事者等の追加接種は令和3年12月1日、75歳以上は1月下旬からで、中野サンプラザで集団接種も実施する。②都の事業補助は12月までだが、継続実施する。

冷え込んだ区内経済へ支援を

①都の生活応援事業を活用し、区として初のキャッシュレスによる経済対策の実施を求めてきた。12月も事業を実施するが、更なる追加対策を

生活支援機能を新庁舎外に置くという当初案からの変更報告を7カ月間行わず、生活保護受給者を蔑ろにするかのような区の姿勢に厳しく見直しを求めてきた。ようやく新庁舎内の配置へと計画を見直す一方、社会福祉協議会の大

区長 ①認証・小規模保育所は、期間限定で補助を実施している。空き定員全てへの補助拡充は予定していない。②児童クラブ需要が大きい地域で転用の検討をしており、

区民サービスに資する
区有施設の貸付を

日本共産党議員団

長沢 和彦



①中野セントラルパークの賃借床について、区有施設整備計画では「中野四季の都市の特性などを踏まえた賑わいに資する機能を誘導するものとし、現行の産業支援機能からの転換を検討」としている。四季の森公園に隣接している好条件を生かした活用を検討してはどうか。②中野駅新北口駅前エリアの再開発による権利床の活用で得た収入を、新たに子育て事業に資する特定目的基金に活用するなど、検討するべきではないか。

円滑な一時保護所運営と
設置市事務を行え

①一時保護所の変遷の過程では管理的な指導手法が強い時期があった。今日では、子

児童館は、中学校区に1館の配置で運営していく。

区議会各会派のEメールアドレス

立憲民主党・無所属議員団	rikkenakano@gmail.com
自由民主党議員団	jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
公明党議員団	netnakano@gmail.com
日本共産党議員団	jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
都民ファーストの会中野区議団	tomin1st.nakano@mbr.nifty.com

在り方等、きめ細やかな対応が期待されるが見解は。

区長 ①小規模で家庭的な雰囲気大切に施設整備や、個々の状況に応じた学習や生活のケア、子どもとともに過ごし方を考える手法など、運用面の準備を進めている。②増加する事務量の想定から、子ども・教育政策課に1名、保育園・幼稚園課に3名、子育て支援課に2名の計6名を増員予定である。③保育施設への巡回・支援等を通じて区との連携を強化することと、地域における保育の実情や課題に即した、きめ細やかな施策の展開を図ることができると考えている。

校割予算を増額し安心・安全な教育環境を構築せよ

都民ファーストの会中野区議団

渡辺 たけし



新型コロナウイルス対策費用を鑑み、令和2年度比較で校割予算の更なる拡充が必要ではないか。

区長 令和2年度の規模まで増額し、新型コロナウイルス対策経費は別途、予算を拡充して、必要な対策を取っていきたい。

なかの生涯学習大学を問う

①「地域の仲間を作る」「仲間と共に生きがいを持つて楽しく健康に過ごせる場を作る」という目的を大々的に掲げた再編案を示すべきでは。②仲

ニーズに応えた放課後児童の施設・居場所を整備せよ

立憲民主党・無所属議員団

森 たかゆき



①学童待機の解消に当たっては、需要を丁寧に分し、必要な整備量を見定めるべきでは。②放課後のキッズ・クラブが混み合っている。学校と協議するなど、遊びのスペースの確保を図るべきでは。

心身の状態に課題のある産婦・乳児が、コロナ禍で閉じこもりがちになる懸念がある。出来る対策をすべきでは。

区長 ①保護者に放課後の居場所としてのキッズ・クラブ活用を説明に努めると共に、児童クラブとの違いも理解してもらい、適正な利用を促したい。②校庭、体育館のほか、特別教室の活用など、遊び場確保に努めている。更に子どもたちの声を聞き、使いやすい運用を検討していく。

児童生徒が安心して相談できる環境整備を

子ども・若者支援センターの相談室には、防音性能について現場職員の懸念があるようだ。不具合があるなら、現場に無理な工夫をさせず、費用をかけても改善すべきでは。**教育長** 施設整備に当たっては、教育センターの職員等

間作りを行いやすいカリキュラムを作ること、講座の中身を検討してみたい。③仲間作りの場を学内に作ることに専念し、学生の意向に沿った支援に徹するべきでは。

区長 ①学識経験者を使った検討会で改めて検討する。②学びを通じた仲間づくりの支援を効果的に行う手法や、カリキュラムを検討していく。③今後、具体的に検討したい。

中野駅新北口駅前エリア再整備事業の在り方を問う

①審査会での内容の詳細は公表しない方針が示され、提案書の従前試算額、補助金割合などは開示されていない。次点候補者が数値を開示しており、不開示情報に該当しないと考える。開示を拒む事業者に開示を請求すべきでは。

②施行予定者との交渉過程で、当初計画から大きな変更点が出てきて、区の損失が大きくなるのであれば、計画を白紙に戻す決断を検討すべきでは。

区長 ①企業ノウハウの

西武新宿線連続立体交差事業による鉄道上部空間を問う

公明党議員団

南 かづこ



①鉄道上部空間の活用検討について今後どう進めるのか。②活用の検討に当たり、荷重制限の影響をどう考えるか。

区長 ①区と都、西武鉄道の三者により鉄道施設以外の利用可能な区域の特定から始める必要がある。来年度設置予定の会議体において特定を行い、適宜区民意見を集集しながら検討と協議、調整を進めていく。②鉄道施設と上部利用施設の両立を可能とする構造検討を平行して行いながら、有効かつ実現可能な活用方針をまとめていく。

沼袋駅周辺まちづくりを問う

①駅ビル整備を西武鉄道に情報が含まれており、正当な競争が損なわれるため、非公開と判断した。②当初の予定通りに進めることとしている。

子育て先進区の実現に向けた施策やこれまでの成果を示せ

自由民主党議員団

若林 しげお



子育て先進区と誇らしげに言えるような、他自治体より早く行っている施策は見当たらない。この3年間、子育て先進区の取り組みを進めてきたことによる成果は何か。

区長 貧困対策に係る考え方の取りまとめ、生活支援の拡充、一時預かりの拡充や区立公園の原則禁煙化等を実

①中野区成年後見制度利用促進計画で設置するとされた協議会のメンバーに、年金の専門家である社会保険労務士を入れるべきだが、どのようなメンバーを考えているのか。②市民後見人の責務と今後の担い手不足の解消を考えると、これまでも提案してきたが交通費等実費も含め、プラスアルファの報酬制度を作る必要がある。現状の報酬制度はどうなっているか。③要綱を要更し、報酬助成金の支払先を後見人等へと見直すべきでは。

区長 ①社会保険労務士も含め制度に係る団体から広く委員を推薦いただく考えである。②被後見人等が成年後見人等への報酬費用を負担することが困難である場合、

成年後見制度を問う

地域の担い手育成という考え方をなくし、仲間づくりの期間も考慮して、3年制のまま存続していくべきではないか。

区長 ①説明会や陳情審査で伺った陳情者の意見のほか、地域で公益的な活動をしている団体の意見等を踏まえて検討を行っている。今後も、広く区民の意見を聞き、検討を進めていく。②学識経験者を交えた検討会で、地域への主体的な参加の促進を図れるよう、仲間づくりを支援する手法や学びの期間等について、今後具体的な検討をしたい。

学校でのタブレット端末の活用状況を問う

①クラスの格差、学校の格差は生じていないか。②今後どのように活用を充実させていくのか。

教育長 ①学校間で活用状況の大きな差は見られないものの、各校にICTを苦手としている教員が存在している現状は把握している。②教員のスキルに合わせた研修を行う、有効活用を進めていく。

被後見人等に報酬費用を助成する制度を設けている。③直ちに後見人等に報酬を支払う

区民の安全安心のために新型コロナウイルス対策の充実を

日本共産党議員団

いさ 哲郎



①若い世代ほどワクチン接種率が低い。強要はいけませんが、正確な情報が伝わっているのか、区の認識は。②ワクチン予約システムの変更が報告されているが、第3回定例会で指摘した3つの機能上の問題点は改善されるのか。

区長 ①接種促進のため、大学や専門学校で集団接種の周知に協力してもらった。引き続きHPやSNS等で正確な情報発信に努める。②改善され、令和4年1月から新しい予約システムを稼働させる。

性教育の重要性を問う

ネット上には誤った性の知識や考え方があふれている。性教育の年間指導計画はネット社会を前提とした内容に刷新する必要があるのでは。

教育長 中野東中、北中野中で実施した性教育の授業も参考に、計画を毎年見直してらっている。教育課程編成の際には各校へ助言している。

教育長 ①今年度中にアンケート調査などにより検証すると聞いています。検証の時期や方法を含めた、検証状況はどうなっているのか。②地域開放型学校図書館は地域図書館の代替施設にはなり得ない。この機

旧豊多摩監獄表門の保存活用計画策定に区民の声を生かせ

今年度中に門の保存活用計画を策定するとしているが、策定に当たり区民、区内関連団体を対象としたシンポジウムの開催は検討出来ないか。

区長 計画を策定した後、公開の在り方については公開見学会での来場者からの活用アイデア等もふまえ引き続き検討を進める。その際はシンポジウムも含め検討していく。



ヤングケアラーへの 今後の支援を問う

立憲民主党・無所属議員団

間 ひとみ



①中野区地域包括ケア総合アクションプラン(中間まとめ)に、ケアラー支援を明確に位置づけるべきでは。②厚生労働省の予算概算要求によれば、訪問支援などのメニューやモデル事業が計上されている。区もヤングケアラーに対する無料のヘルパー派遣を検討しては。③令和4年度から早期発見と支援への接続の取り組みを実施すべきでは。

区長 ①今後の取り組みの方向性を明記していきたい。②検討していきたい。③国等の補助事業の活用を含め、様々な観点から検討したい。

障がい者支援を促進せよ

①福祉作業所の自主生産品開発や、民間との連携も含め販路拡大の支援を行っては。②多様な障がいについて子どもから大人まで誰もが楽しみながら知り、体験できるイベントを積極的にやっては。

区長 ①区内事業所の意見を聞きながら必要な支援を検討していきたい。②交流機会の充実を図っていきたい。

若者への政策を展開せよ

①予算措置を含め、若者を応援し支援する体制を検討し

働き方改革の推進を問う

自由民主党議員団

加藤 たくま



①本庁舎の窓口職場で新型コロナウイルスの感染者が出て、濃厚接触者を含めた職員を出勤停止とし、窓口を閉鎖する事態となった。BCPの観点から、各部署でテレワークの職員枠設置を義務付け、職員全員の罹患、濃厚接触のリスクを軽減すべきでは。②テレワーク業務を増やし、妊娠初期、出産、育児、病気等の職員が在宅勤務しやすい環境をつくるべきでは。③テレワークにより10%の職員の在宅勤務体制を構築できれば、机や椅子を10%削減できる。新庁舎では生活支援課、社会福祉協議会の配置について議論があるが、

「にぎわい」施策を問う

①アミューズメントパークなどに求めるものは非日常だが、区に誘致は困難である。四季の森公園沿道で開催され

ては。②中高生の居場所づくりに向けて、中高生のワーキングチームの設置やイベントの開催を検討しては。③区政情報が欲しい若者はほとんどいない現状を受け止め、戦略的な情報発信の方法を検討しては。④大学生や若い世代が区に対して提案できる機会を提供し、施策を協働してつくれる体制を構築してはどうか。

区長 ①予算措置について事業の実施を踏まえ検討する。②機運醸成のため、取り組みを進めたい。③若者に届く情報発信の方法の検討を進めたい。④ワークショップなどの実施や、その効果の検証を踏まえ事業を展開したい。

子宮頸がんワクチンの 普及啓発を進めよ

公明党議員団

木村 広一



①子宮頸がんワクチンの取り組みについて、区の方針はどうなっているのか。②勧奨再開の目途はいつ頃か。③勧奨を行わなかった間の対象者に対して、キャッチアップ接種の実施を検討すべきではないか。④勧奨の再開の際には、対象者が安心して接種できるよう、丁寧な広報にに取り組むべきではないか。

区長 ①積極的勧奨を再開する予定である。②年度内の再開を検討している。③キャッチアップ接種の機会を提供していく。④若年層にも理

新型コロナウイルス ワクチン接種を進めよ

①3回目の接種体制が始まる中で、未接種者の接種機会確保、勧奨対策をどのように考えているのか。②64歳以下の対象が増える来年3月以降については、平日夜間接種は十分な回数の実施を検討すべきではないか。

区長 ①1・2回目の接種希望者の予約を受け付けるように医療機関に依頼している。②週に2日程度の夜間接

コロナ禍における商店街の 活性化支援策を講じよ

立憲民主党・無所属議員団

杉山 司



①紙とデジタルを一概に比較はできないが、コストパフォーマンス・先見性・先進性・将来性も考え、コロナ禍の経済対策として区独自のプレミアム付きデジタル商品券事業を、予算を組んで進めるべきでは。②キャッシュレス決済を商店街振興組合単位で推進し、中野区全域を平等にカバーできるように取り組むべきでは。③空き店舗対策として、区独自の店舗政策助成等を定め、一

区長 積極的な政策について、今後研究していく。

種枠を設けたいと考えている。

公園再整備計画を問う

①公園での防犯カメラ設置の拡充を盛り込むべきではないか。②区の健康増進施策として、健康器具の積極的な整備を検討してはどうか。

区長 ①防犯カメラの設置等による公園の安全確保を、盛り込む予定である。②公園利用者などの意見を把握しながら進めていきたい。

環境施策の推進を

①国のグリーンライフ・ポイント事業を活用し、環境への取り組みのインセンティブとして改めてポイント付与事業を再検討しては。②区内の

区政における情報インフラの 再整備を進めよ

インターネットサービスで一番大事なのは、「落とさないこと」であるが、その他にもデータ等が「無くならないこと」「盗られないこと」、障害報告等を「怠らないこと」、データ復旧等で確実に「戻せること」、そして障害で損失した稼働費を「損しないこと」も重要だ。サービスレベルアグリーメントを細分化した内容で、契約締結を行って欲しいと考えるがどうか。

区長 事業者決定後、サービスレベル定義書の締結のために十分な協議を重ねた上で、可能な限り詳細な内容とするように努めていきたい。

「区議会だより」は 各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。

また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局
(電話03-3228-5585)

中小事業者の温暖化配慮行動の促進のため、優良な取り組みの紹介、普及、表彰を検討すべきでは。③SDGs担当部署設置を検討すべきでは。

区長 ①「なかのエコポ

イント制度」に役立つ部分があれば、検討したい。②事業者の環境配慮行動が広がるよう、広報を工夫していきたい。③企画部が中心となる。

「みらいステップなかの」内覧会



11月29日開設の「みらいステップなかの」内覧会が11月17日に行われました。

議員提出議案

●意見書(2件)

(内容は次項に掲載)

4回例会可決した
第4回定例会意見書(要旨)

◆定期接種の機会を逃した女性に対するヒトパピローマウイルスワクチン接種機会の確保ならびにより効果の高いがん予防対策を求める意見書

ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンは定期接種であるにもかかわらず、2013年6月以降、積極的勧奨を差し控えたまま8年余が経過しました。これに伴い、2000年4月、2005年3月生まれの女性のほとんどは、情報がな

いまま接種機会を逃しました。その方々は、定期接種の期間を過ぎた場合に公費での接種が受けられなくなることも含めて情報が伝えられていません。このまま接種がなされなければ、約22000人の女性が防げ

たはずの子宮頸がん(子宮頸がん)に罹患し、約5500人の女性が子宮頸がんを落とすと推計されています。

定期接種の機会を逃した女性のうち、自ら希望し任意接種を受ける女性は、高額な費用を自己負担しなければならず、万一副反応が発生した場合の補償にも差が発生します。

令和3年11月26日、厚生

労働省は積極的勧奨再開の通知を自治体へ発出しまし

たが、すでに接種機会を逃した女性の救済は急務です。また、4個ワクチンの肛門

がん等HPV関連がんの予防効果について男性への適応が追加され、男性への定期接種も今後期待されています。さらに、9個ワクチンも承認されたことから、

より効果の高いがん予防対策となるよう、早急に予防接種法施行令を見直す必要があります。

よって中野区議会は、国会及び政府に対し、守れる命と健康を守るため、次の事項を求めます。

1 定期接種の接種機会を逃し、HPVワクチンの任意接種を希望する女性に対して、経済的負担を軽減するための措置及び財源の確保を行うこと。

2 定期接種の接種機会を逃し、既に自費で接種した女性への償還払いを、前項の措置及び財源の確保の対象に含めること。

3 接種を躊躇せず安心してHPVワクチンによる子宮頸がん予防が行えるよう、有害事象に対する診療体制を強化しワクチン接種について検討・判断するために必要な情報提供を行うこと。

◆ヤングケアラーへの支援強化を求める意見書

近年、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートを行っている18歳未満の子ども、いわゆるヤングケアラーの存在が問題視されてお

り、本人の育ちや教育に影響があるといった指摘がなされています。大人や専門職が担うようなケア労働に追われ、勉強やスポーツ、友人との交際の時間が削

られ、年相応の育ちや教育の機会を失っているなど深刻な事例も発生しています。

ヤングケアラーは各家庭に異なる繊細な問題であることや、未成年であることから適切な支援機関を知らない、本人や家族の自覚がないといった理由により、

実態の把握が遅れています。ヤングケアラーを早期に発見し、関係機関が連携して適切な支援につなげていくこととともに、ヤング

ケアラーとその家族に対する将来のための切れ目のない支援を進めることが重要です。

よって中野区議会は、政府に対し、ヤングケアラーへの支援強化を図るため、次の事項を求めます。

1 関係機関や専門職、ボランティア等へのヤングケアラーに関する研修等の学

ぶ機会を推進すること

2 地方自治体における現状把握を行い、支援が必要なヤングケアラーの発見・把握に努めること

3 ヤングケアラーに関す

る社会全体の認知度調査を実施し、ヤングケアラーの気持ちに寄り添った広報・啓発により社会的認知度の向上を図ること

4 ヤングケアラー支援に対する国や地方自治体、事業者や関係機関の役割を明らかにするとともに、これらの相互連携を図り、社会全体で支援する仕組みを構築すること

5 地方自治体が行う相談窓口の設置やヤングケアラー支援の取り組みに対し、必要な支援を適切に行うことができるよう財政的な支援を行うこと

〈内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣(地方創生、少子化対策、男女共同参画)あて〉

陳情の
審議結果

第4回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。

よって中野区議会は、政府に対し、ヤングケアラーへの支援強化を図るため、次の事項を求めます。

1 関係機関や専門職、ボランティア等へのヤングケアラーに関する研修等の学

ぶ機会を推進すること

2 地方自治体における現状把握を行い、支援が必要なヤングケアラーの発見・把握に努めること

3 ヤングケアラーに関す

議案に対する討論

議案の審議に当たり、次の議員が討論を行いました。《議案》

中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例

賛成討論
石坂 わたる (無所属)

中野区立児童館条例の一部を改正する条例

賛成討論
中村 延子 (立憲)

反対討論
平山 英明 (公明)

賛成討論
日野 たかし (公明)

賛成討論
小宮山 たかし (無所属)

賛成討論
中野区立児童館条例の一部を改正する条例

賛成討論
中野区立児童館条例の一部を改正する条例

特別委員会

11/8 大崎駅周辺のエリアマネジメントについて視察

情報政策等調査特別委員会

11/15 報告3件を聴取

危機管理・感染症対策調査特別委員会

11/16 報告5件を聴取

議会運営委員会

11/11 第4回定例会の日程などを協議

11/18 第4回定例会の招集日の確認や日程などを協議

11/18 第4回定例会の招集日の確認や日程などを協議

11/18 第4回定例会の招集日の確認や日程などを協議

今後の議会日程

現在予定されている議日程は、次のとおりです。

●第1回定例会(予定)

2月10日、3月25日

●閉会中の委員会

総務委員会 1月24日
区民委員会 1月31日
厚生委員会 1月18日
建設委員会 2月2日
子ども文教委員会 1月31日

中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会 2月1日
情報政策等調査特別委員会 1月24日
危機管理・感染症対策調査特別委員会 2月1日
議会運営委員会 1月28日

議会日程は変更されることがあります。詳しくは、中野区議会ホームページまたは区議会事務局へ。

意見の分かれた案件 (第4回定例会)

【○：賛成 ×：反対】

議員名等 議案名等	無所属									結果
	むとう	近藤	石坂	いながき	小宮山	吉田	立石	竹村	渡辺	
区長提出議案										
中野区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
中野区児童館条例の一部を改正する条例	×	○	○	×	×	×	×	×	○	否決

◎会派等の略称

立憲：立憲民主党・無所属議員団 自民：自由民主党議員団 公明：公明党議員団 共産：日本共産党議員団 都ファ：都民ファーストの会中野区議団

◎議員数は、議長(内川和久(自民))を除いています。

新春を 迎えて

—各会派からのごあいさつ—

区民の命と生活が第一

立憲民主党・無所属議員団

年頭のご挨拶を申し上げます。昨年、新型コロナウイルスの感染拡大による様々な困難と試練に直面した一年となりました。我が会派は区長への要望と提言を継続的に行い、ワクチン接種券の送付、特別定額給付金の支給は他区と比較しても非常に迅速な取組を実現することが出来ました。

新たな変異株の脅威がある中、引き続き医療・生活・経済支援に全力で取り組んで参ります。昨年、10年後のまちの姿を描いた基本構想が改定され、それに

基づき基本計画が策定されました。この計画の着実な推進こそが「子育て先進区」の実現など、区民福祉の更なる向上に繋がります。「つながる はじまる なかの」の区政が大きく前進します。酒井区政が進める区政を力強く後押しするとともに、行政の監視機能としての二元代表制の矜持（きんし）を忘れることなく、区民の命と生活が第一の区政を実現して参ります。

本年も一層のご指導ご鞭撻（むちだ）の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

構造改革後、子ども施設の見直しを

自由民主党議員団

新年おめでとうございます。年頭にあたり所感を申し上げます。区長就任以来膨らんだ、一般財源規模742億円を以前の687億円に戻すため、構造改革を打ち出しても、削減効果を数字で示せず計画性、実行性が全くありません。令和3年度の当初予算編成では、削減目標額を79億円に設定するも8億円に留まり、49億円余りの貯金を切り崩しました。にもかかわらず令和4年度予算では、50億円近い新規拡充事業を進めています。また12月には、現在18館ある

児童館を9つの中学校区に1館にするため、児童館4館を廃止する「中野区立児童館条例の一部を廃止する条例」を上程しました。小学校区に最低一つは未就学児が安心して遊べ、子育て相談の出来る場所が必要です。乳幼児親子の居場所を奪い、児童館を再編することは時期尚早で、更に議論が必要と考えます。

なかの生涯学習大学の再編も、本来の存在意義をしっかりと考え、区民の声を聞いて進めるべきと考えます。今後も、厳しく区の姿勢を正してまいります。

区民と共に力強い前進の一年を

公明党議員団

初春のお喜びを申し上げます。長く続いた緊急事態宣言が解除され、一定の落ち着きの中で新年を迎えることができました。コロナ禍で不安を抱く子供たちの心をはじめ孤立する高齢者の方々、未だ苦境にある区内事業者や活動が制限されている区内団体の方々への支援や変異株拡大に細心の警戒を図りながらの活気ある日常活動の再開など、山積する課題に対し、全力で取り組み区民の生活の安定を図らなくてはなりません。

一方区政においては令和6年

の区役所新庁舎竣工と、その後の中野駅新北口駅前エリアの再整備を中心に多額の財政出動が予定されます。区民サービスを低下させることなく、未来にわたる安定的な財政運営が行われるために、大胆な行財政の改革の断行が必須となります。

我々公明党議員団は本年も徹して地域を歩き、小さな声に耳を傾け、新たな日常に向け、区民の皆様と共に力強く前進する一年として参ります。

本年の皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

区民の命と暮らしを支える区政の前進を

日本共産党議員団

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスは、感染拡大こそ収まりをみせているものの第6波の訪れが懸念されるところと、新たな変異株の感染など予断を許しません。中野区として3回目のワクチン接種の勧奨とPCR検査等の実施、保健所体制の強化及び医療機関等への支援は引き続き重要です。

区が区民参加を掲げ、コロナ禍で浮き彫りとなった生活困窮の解消を意識し、子育て施策の推進をはじめ区民生活に寄り添う施策展開に努めてきたことは

評価できます。同時に国と都の動向を気にする余り、適時適切に独自施策を打ち出せずにきた点は改める必要があります。財政規律を重んじることはあっても、緊急的な対応を含めた積極的な財政出動は必須と考えます。

年明け早々の議会では、子どもの権利や「人権及び多様性」、公契約に係ることなど、区民の権利向上を図る条例制定が期待されます。今年は前向きな変化をつくってきた区政の前進が問われる年です。区民の声が生きる区政を目指して奮闘します。

区民が笑顔で元気になる区政運営を

都民ファーストの会中野区議団

新年あけましておめでとうございます。来年度から、中野区で東京都から移管された児童相談所が開設されます。年々増加する虐待通報件数に対して、東京都と共に一丸となって、この課題に取り組んでいく所存であります。

児童館の在り方についても、明確なビジョンを示すように議会から求めて参りました。子どもの未来や希望を守るために必要な施設や仕組みを、現場の方々からの意見を参考にしながら、議会からも提案して参ります。

また、高齢者の学びの場である、なかの生涯学習大学についても、仲間作りと生きがいを見つける場としての再編を求めているところです。独居高齢者が増えている中、家の中に閉じこもるのではなく、そこに行けば仲間がいる、楽しい時間を過ごせるといった場を作る必要があると考えております。

コロナ禍の中ではありますが、子どもや高齢者をはじめとする区内在住者が、笑顔で元気になる区政運営を、私達は引き続き、議会の側から訴えて参ります。